

適期に確実な中干しの実施を！

中干しは適期に確実に行いましょう！

○気象台の3か月予報によると、7月は気温は高いが曇～雨の日が多い見込みです。中干しの開始が遅れると、本格的な梅雨に入り、十分な効果が得られない恐れがあります。

！ 適期に確実な中干し、溝切りを行う事が、秋の収穫にとっても重要です！

中干し開始時期の見極め方

○中干しの開始時期は圃場によって異なります。実際に圃場に入って生育具合を確かめてから、下記の表を参考に、開始時期を決定してください。

○植え付け株数の違いによる中干し開始時期の目安

植え付け株数 (田植え機のセット)	中干し開始時期(必要な茎数)	
	目標穂数360本/m ² の8割を確保した時	
50株/坪	1株あたり 18本	m ² あたり 288本
60株/坪	1株あたり 15本	
70株/坪	1株あたり 13本	

point! 概ね田植え後 **25～30日** が中干し開始の目安ですが、天候、気温の推移によっては1カ月を待たずに茎数が確保できる場合もありますので、自分の圃場の状態を確認することが、**重要** です！

中干しの程度

○田面に小ヒビが入り、軽く足跡が付くくらい、期間は2週間程度が目安です。天候により、極端な乾燥が予想される場合は、走水灌水を行ってください。

※中干しの程度はほ場条件に依りますので、詳しくは各地区の営農センター稲作担当者へお問い合わせください。



○ 小ヒビ



× 大ヒビ



6月には各地区であぜ道研修会(中干し)が開催されますのでぜひご参加下さい。

各地区の開催日程などは、9ページをご確認ください。